

第2節 子育て支援施設

<子育て支援施設の延床面積の削減目標>

分類	現在の面積 (㎡)	今後の面積 (㎡)	増減面積 (㎡)	増減率 (%)
保育園	5,821.7	1,163.8	▲ 4,658.0	▲ 80.0
子育て支援センター	297.7	297.7	0.0	0.0
放課後児童クラブ	884.6	884.6	0.0	0.0
合計	7,004.0	2,346.0	▲ 4,658.0	▲ 66.5

保育園の民営化を進めることで、サービスの充実と市所有面積の削減を目指します。

2-1. 保育園

(1) 施設概要

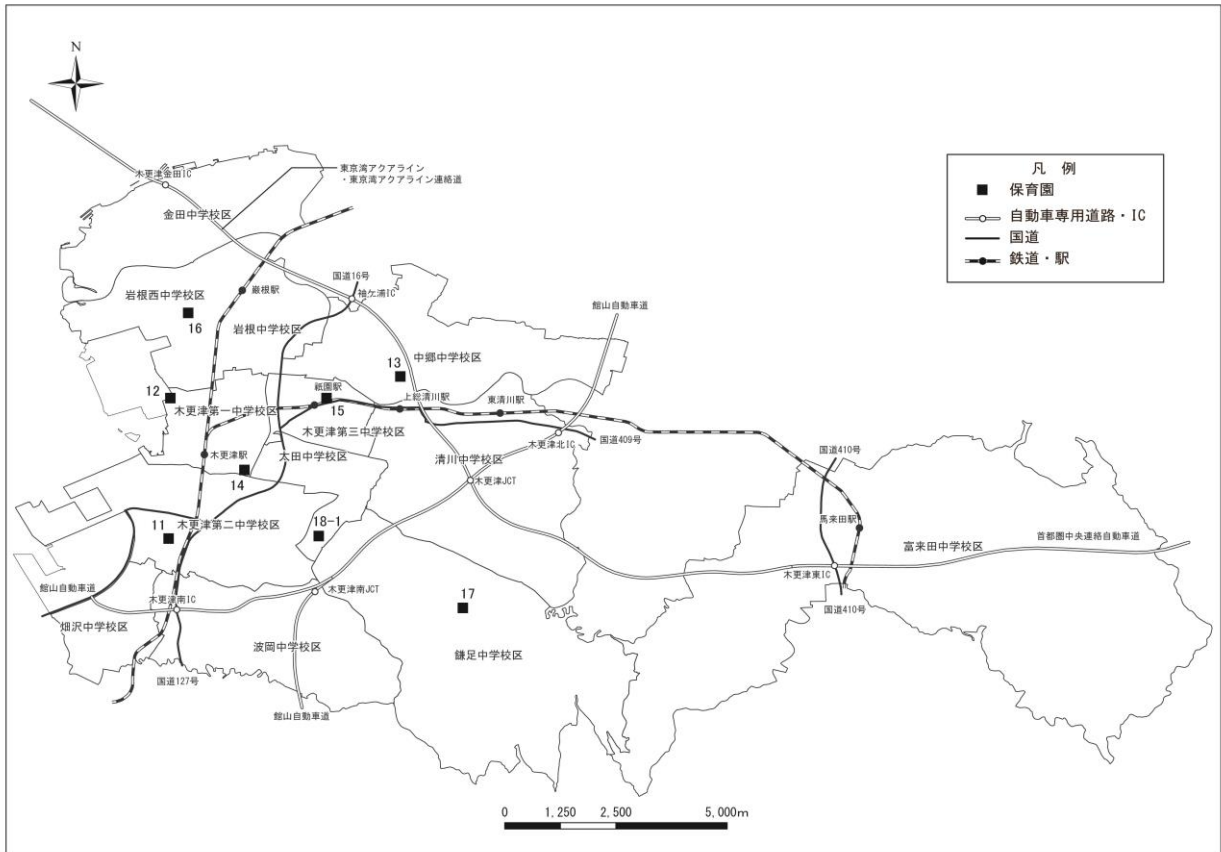
- 「保育園」は、保護者の労働又は病気等の理由により、家庭で子どもを保育できない時、保護者に代わって保育をする施設です。本市では、市立保育園を8か所、私立保育園を7か所（木更津社会館保育園、ふくた保育園、長須賀保育園、岩根保育園、ゆりかご保育園、木更津むつみ保育園、さとの保育園）設置しています。
- 市立保育園の8か所の内、7か所は市が直営で単独運営していますが、請西保育園のみ指定管理者制度を導入しており、請西子育て支援センターとの複合施設となっています。
- 市立保育園では、いずれも延長保育及び障害児保育を実施しています。

図表2-11 保育園の一覧

施設No.	施設名	所在	避難場所指定	延床面積(㎡)		竣工年度	築年数(年)	構造	耐震改修	備考
					施設分					
11	桜井保育園	桜井新町5-6-3	指定なし	746.9	—	1975	41	RC造	不要	
12	吾妻保育園	吾妻2-10-7	指定なし	774.8	—	1977	39	RC造	不要	
13	中郷保育園	十日市場162-1	指定なし	724.5	—	1980	36	RC造	不要	
14	わかば保育園	大和3-2-4	指定なし	920.6	—	1985	31	RC造	不要	
15	祇園保育園	祇園575-1	指定なし	308.6	—	1971	45	S造	診断予定	
16	久津間保育園	久津間1084	指定なし	828.7	—	1978	38	RC造	不要	
17	鎌足保育園	矢那894	指定なし	354.0	—	1974	42	S造	診断予定	
18-1	請西保育園	請西東7-2-1	指定なし	1,461.4	1,163.8	2012	4	RC造	不要	請西子育て支援センターと複合

※表中の「施設分」は、本項の用途分類で使用する専有面積分のみを掲載しています。

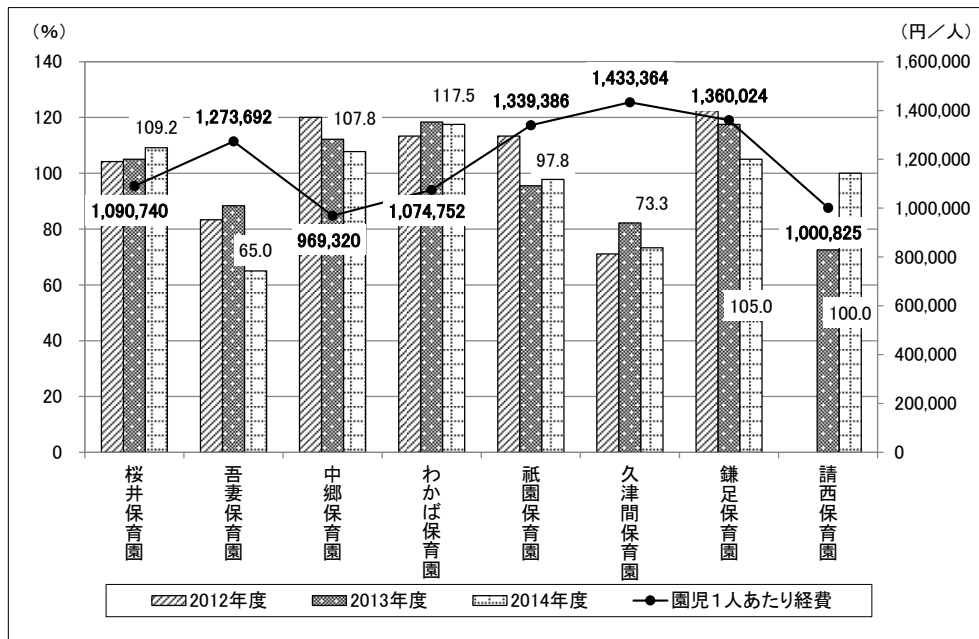
図表 2-12 施設の配置状況



(2) 現状及び課題

- 保育園の建物は、請西保育園を除き、いずれも築後30年を経過しています。特に、桜井保育園、祇園保育園および鎌足保育園については老朽化が進行しています。
- 平成28(2016)年度時点の待機児童数は、92人であり、定員充足率も100%を超えている施設もあることから、待機児童解消に向けた対応が必要な状況にあります。
- 市立保育園(8園)での園児1人あたり経費は90~140万円程度となっており、保護者から集めた保育料はこの経費の一部に充当しています。

図表 2-13 定員充足率及び園児 1 人あたり経費の比較



(3) 今後の方向性

- 各施設の今後の方向性及び再配置に向けた実行プランを、**図表 2-14**のとおり設定します。
- 市立保育園は、多様化する保育需要に対応するため原則、民営化することとし、保育サービスの充実を図ります。
- 老朽化が進行している祇園保育園は平成31(2019)年度以降、閉園し、通園予定児童等は中郷保育園で保育する態勢を整えます。
- また、同様に老朽化が著しい鎌足保育園については、平成32(2020)年度以降、民間事業者による保育園運営または新設が可能か検討します。新設の場合は、民間保育園建設までの間は、中郷保育園で保育する態勢を整えます。
- 吾妻保育園は平成32(2020)年度以降に民間事業者に譲渡し、民営化します。
- 中郷保育園、久津間保育園は平成34(2022)年度以降に民間事業者に譲渡し、民営化します。
- 桜井保育園及びわかば保育園は当面、市で運営を継続していきますが、長期的には民営化を検討します。
- 請西保育園は当面、指定管理者による運営を継続します。

図表2-14 再配置実行プラン

施設 No.	施設名	施設面積 (㎡)	短期(2017~2026)		中期(2027~2036)		長期(2037~2046)	
			基本方針	面積増減 (㎡)	基本方針	面積増減 (㎡)	基本方針	面積増減 (㎡)
11	桜井保育園	746.9	■大規模改修				■民営化	▲ 746.9
12	吾妻保育園	774.8	■民営化	▲ 774.8				
13	中郷保育園	724.5	■民営化	▲ 724.5				
14	わかば保育園	920.6	■大規模改修				■民営化	▲ 920.6
15	祇園保育園	308.6	■閉園	▲ 308.6				
16	久津間保育園	828.7	■民営化	▲ 828.7				
17	鎌足保育園	354.0	■民設、民営化	▲ 354.0				
18-1	請西保育園	1,163.8					■大規模改修	
計		5,821.7	短期(10年)	▲ 2,990.5	中期(20年)	0.0	長期(30年)	▲ 1,667.4

2-2. 子育て支援センター

(1) 施設概要

- 「子育て支援センター」は、乳幼児の健やかな育成を図るとともに、子育てについて乳幼児の保護者及び妊婦の援助をすることを目的とした施設で、指定管理者制度を導入し、管理運営しています。本市では、請西保育園と複合する形で子育て支援センターを設置しています。
- 請西子育て支援センターでは、乳幼児及び保護者等が相互の交流を行う場の提供だけでなく、保護者等の相談助言業務や乳幼児の一時預かり業務を行っています。

図表2-15 子育て支援センターの一覧

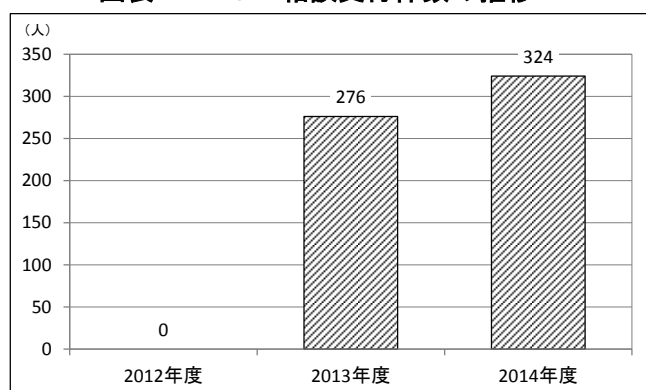
施設No.	施設名	所在	避難場所指定	延床面積 (㎡)		竣工年度	築年数 (年)	構造	耐震改修	備考
					施設分					
18-2	請西子育て支援センター	請西東7-2-1	指定なし	1,461.4	297.7	2012	4	RC造	不要	請西保育園と複合

※表中の「施設分」は、本項の用途分類で使用する専有面積分のみを掲載しています。

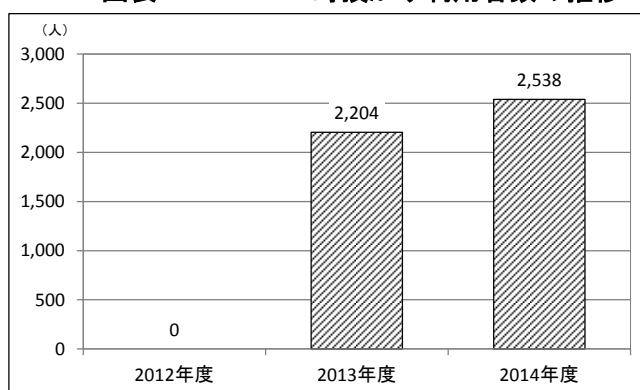
(2) 現状及び課題

- 請西子育て支援センターは、人口の増加が著しい請西地区にあるため、一時預かり利用者数及び相談受付件数が年々増加しています。
- 一時預かり利用者の増加によって、利用できない方が出ており、今後、対策が必要となっています。

図表2-16 相談受付件数の推移



図表2-17 一時預かり利用者数の推移



(3) 今後の方向性

- 各施設の今後の方向性及び再配置に向けた実行プランを、図表2-18のとおり設定します。

図表2-18 再配置実行プラン

施設No.	施設名	施設面積 (㎡)	短期 (2017~2026)		中期 (2027~2036)		長期 (2037~2046)	
			基本方針	面積増減 (㎡)	基本方針	面積増減 (㎡)	基本方針	面積増減 (㎡)
18-2	請西子育て支援センター	297.7					■大規模改修	
計		297.7	短期(10年)	0.0	中期(20年)	0.0	長期(30年)	0.0

2-3. 放課後児童クラブ

(1) 施設概要

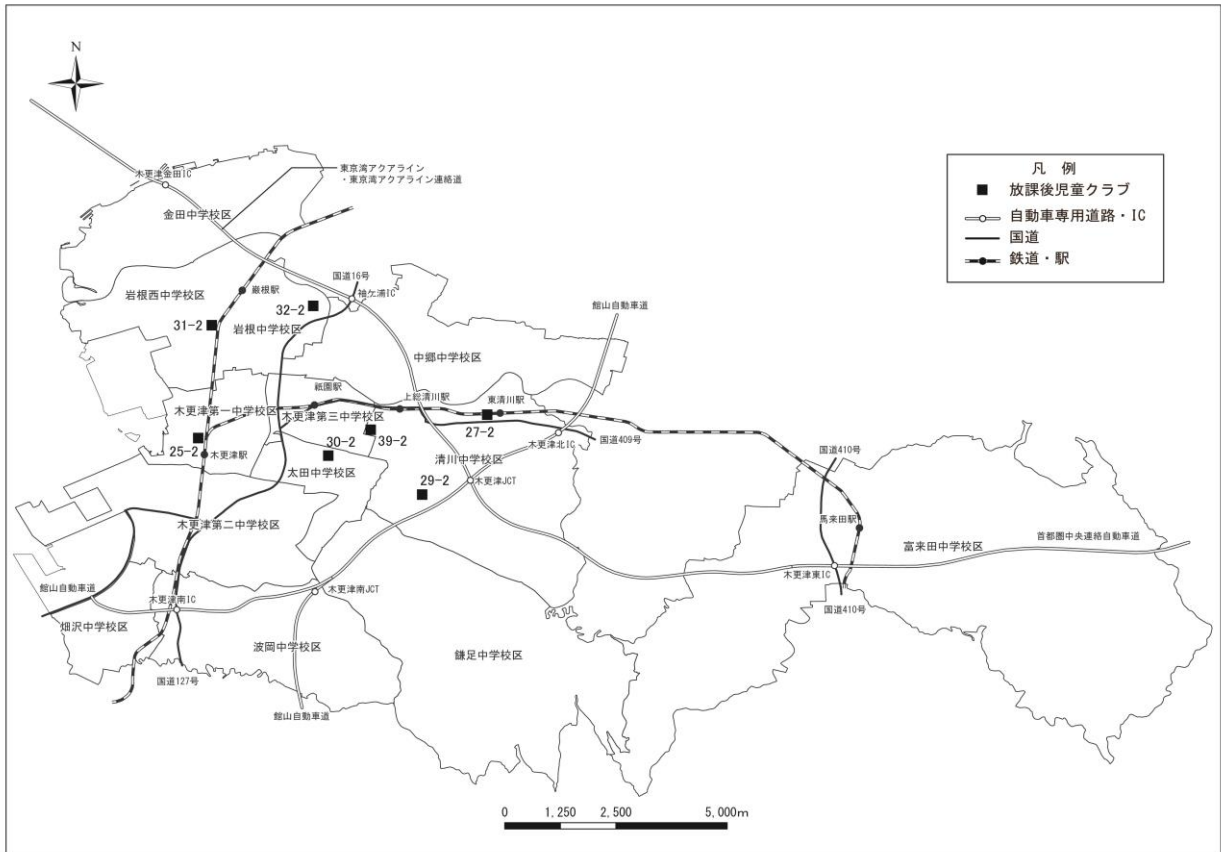
- 「放課後児童クラブ」は、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に児童館等を利用して適切な遊び及び生活の場を提供し、健全育成を図ることを目的とした施設です。
- 放課後児童クラブは市内には35か所ありますが、市有の小学校の多目的室、余裕教室などを活用しているのは以下の7施設です。その他は、一般住宅や地区集会所、私立保育園、各団体施設を使用し、サービス提供を行っています。
- 東清小学童保育所社会館サンシャイクラブは、東清小学校の建物を活用し、平成27(2015)年度に開設した施設です。
- 近年のニーズの高まりを受けて、平成28(2016)年4月から、民有施設を使用し、社会館れんこんクラブ第4（木更津第一小学校区）、ベルテール羽鳥野第二（八幡台小学校区）、学童クラブ南清キッズ2（南清小学校区）及び大きな森の学童クラブ（鎌足小学校区）の4施設を開設しています。

図表2-19 放課後児童クラブの一覧

施設No.	施設名	所在	避難場所指定	延床面積(m ²)		竣工年度	築年数(年)	構造	耐震改修	備考
					施設分					
25-2	社会館学童れんこんクラブ	中央1-11-1	避難所	6,853.0	276.0	2009	7	RC造	不要	木更津第一小学校と複合
27-2	東清小学童保育所社会館サンシャイクラブ	菅生114	避難所	3,690.8	61.3	1980	36	RC造	実施済	東清小学校と複合
29-2	学童クラブ南清キッズ	ほたる野3-5	避難所	6,237.0	177.6	2007	9	S造	不要	南清小学校と複合
30-2	ひまわりクラブ	清見台南1-15-1	避難所	7,080.8	137.4	1970	46	RC造	実施済	清見台小学校と複合
31-2	第二なのはなクラブ	西岩根8-1	避難所	6,394.7	61.0	1978	38	RC造	不要	岩根小学校と複合
32-2	学童クラブゆ・め	高柳5932	避難所	6,966.9	60.0	1979	37	RC造	実施済	高柳小学校と複合
39-2	祇園なかよし学童クラブ	清川1-1-1	避難所	9,079.6	111.3	1975	41	RC造	実施済	祇園小学校と複合

※表中の「施設分」は、本項の用途分類で使用する専有面積分のみを掲載しています。

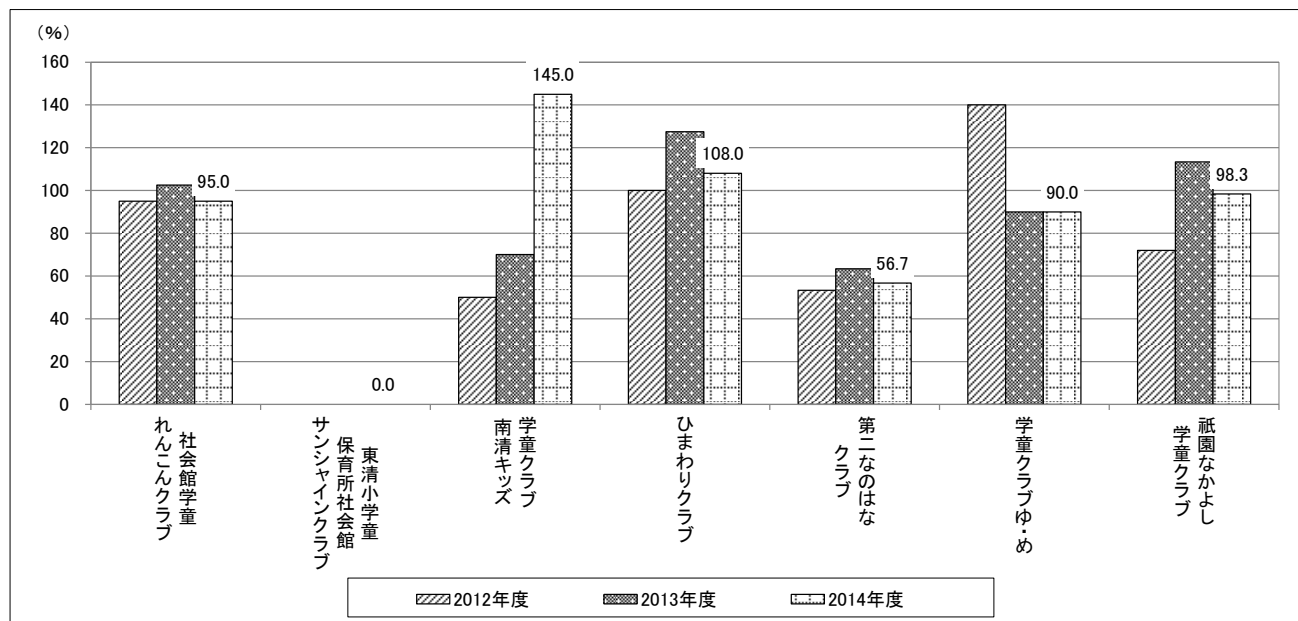
図表 2-20 施設の配置状況



(2) 現状及び課題

- 市有の施設を利用している放課後児童クラブは、全て小学校の校舎内に複合しています。その内、東清小学童保育所社会館サンシャインクラブ（東清小学校区）、ひまわりクラブ（清見台小学校区）、第二なのはなクラブ（岩根小学校区）、学童クラブゆ・め（高柳小学校区）および祇園なかよし学童クラブ（祇園小学校区）の5施設は築後35年以上を経過しています。
- 民間設置を含めた市内35箇所の学童クラブは定員をほぼ充足しており、潜在的な待機児童が多数いると考えられます。また、このことは、共働き家庭のいわゆる「小1の壁」ともなっています。
- 放課後児童クラブは、児童の安全・安心を考慮すると学校敷地内にあることが望ましいにもかかわらず、現状7箇所の整備にとどまっています。

図表 2-2 1 定員充足率の比較



※東清小学童保育所社会館サンシャインクラブは、平成27(2015)年度の開設のため、定員充足率及び経費がゼロとなっています。

(3) 今後の方向性

- 各施設の今後の方向性及び再配置に向けた実行プランを、**図表 2-2 2**のとおり設定します。
- 今後、小学校建替え時には放課後児童クラブを複合化することとします。また、その際は放課後子ども教室とも連携した一体的な整備を行っていきます。
- 現状、放課後児童クラブがない小学校については、潜在的な待機児童に対応するため、既存小学校の余裕教室を活用した、整備を進めます。

図表2-22 再配置実行プラン

施設 No.	施設名	施設面積 (㎡)	短期(2017~2026)		中期(2027~2036)		長期(2037~2046)	
			基本方針	面積増減 (㎡)	基本方針	面積増減 (㎡)	基本方針	面積増減 (㎡)
25-2	社会館学童れんこん クラブ	276.0					■大規模改修	
27-2	東清小学童保育所 社会館サンシャイン クラブ	61.3	■東清小学校の方向性により、必要に応じ機能移転					
29-2	学童クラブ南清キッズ	177.6					■改修	
30-2	ひまわりクラブ	137.4	■改修		■清見台小学校の建替えに合わせ複合化			
31-2	第二なのはなクラブ	61.0	■改修		■岩根小学校の建替えに合わせ複合化			
32-2	学童クラブゆ・め	60.0	■改修		■高柳小学校の建替えに合わせ複合化			
39-2	祇園なかよし学童クラブ	111.3	■改修		■祇園小学校の建替えに合わせ複合化			
計		884.6	短期(10年)	0.0	中期(20年)	0.0	長期(30年)	0.0